

北海道

農業

耕せ、好奇心。

専門学校

2024



HAKKOU GAKUEN

学校法人 八紘学園

八紘学園 北海道農業専門学校 2024



自らの道は、
自ら耕し切り拓く。
変化に対応し、
生き抜く力のある
人材を育てたい。

八紘学園
北海道農業専門学校
校長

野 英二

酪農学園大学で長きに渡り教鞭を執り、平成17年に教授、平成29年に名誉教授、副学長に就任。昭和61年より、北海道農業専門学校の非常勤講師を務め八紘学園評議員、理事を経て令和4年に校長就任。

変わらぬ建学の精神「自耕自拓」

本校は昭和5年に開学した長い歴史を持つ農業の専門学校です。創立者である栗林元二郎は開拓者であり、その建学の精神は「自耕自拓」。自らの道は自ら耕し切り拓くというものです。開学以来、90年以上に渡り教育の方針が変わることなく、農場実習が主体の全寮制の専門学校という形態を貫いてきました。これは、日本の農業を支える上での一つの大きな存在と言えます。

私は30年ほど前に北海道農業専門学校とご縁をいただいたから、いつの時代も変わらぬその建学の精神に深く共感し、尊敬してきました。変化が激しく、先行き不透明な今の時代にこそ、「自耕自拓」の精神は特に重要です。「自耕自拓」の精神を持った実践力のある人材の育成を目指し、教職員が同じ気持ちで取り組んでいます。

変化する農業の環境に

対応できる「考える力」を養う

今はスマート農業など、省力化・効率化を目指す動きがあり、農業経営は法人化が進み拡大路線に進んでいます。農業のあり方やシステムは、時代によって変わっていくのは当然のことです。

一方で、家族経営など昔ながらのやり方がよいという考え方もあります。何が正しいかではなく、それぞれの農家の考え次第。大切なのは、どういう方向で自分は進むべきなのか、一人一人の考える力を養うことです。

また、本校は立地に恵まれており、酪農学園大学(※)や北海道大学、農業試験研究機関や農業関連企業など関係している機関が周辺に多く、外部講師も充実しています。最新の情報に触れることは、学生が現場に出た時、自分で判断できるようになるための材料になるでしょう。

国家の基盤は農業。

先進国を支える重要な産業で、誇り高い職業

先進国は特に農業が盛んでなければなりません。国力の基盤は農業なのです。昨今の厳しい社会情勢に負けずに踏みとどまり、維持していくだけでなく発展していくことが大切です。

農業に興味があり、本校の学校案内を手にとった方に伝えたいのは、国民の食糧を支える重要な産業に携わることに誇りを持って挑戦してもらいたいということです。ここでの2年間は一つの挑戦です。失敗してもいい。思ったら行動してみてください。そのフィールドとして最高の環境を整えて教職員一同、お待ちしております。

酪農学園大学と
包括連携協定を締結しています

(※)本校と酪農学園大学は教育活動を通して相互の発展に寄与するとともに、北海道農業の発展並びに地域社会の活性化を目的として、協定を締結しています。学生間の交流や相互の教育活動など積極的に連携し農業に貢献できる人材育成を推進しています。また、本校卒業後、酪農学園大学の3年次編入などの選択肢もあります。

在校生に聞く | 農業で叶えたい夢

在校生に、農業で叶えたい夢を聞きました。

海外で 農業を やりたい

海外で行われている農業について、その国々での考え方や環境に興味があります。海外経験のある先生の話はとても面白いです。

農業科 1年
中島 翠
北海道紋別高校出身



日本一のイチゴを 作る!!

小さい頃から植物を育てる事に興味がありました。そして、イチゴが何より好きなんです!

農業科 1年
中瀬 尋斗
近畿大学附属新宮高校出身
社会人入学



自分の 牧場を 持つ

牧場を経営している祖父に憧れて畜産業界を目指しました。自分の牧場を持ち大きくすることが夢!実現に向けて頑張っています。

乳牛科 2年
森 柁貴
宮城県立農業高校出身



お客様が喜ぶ 美味しい リンゴ作りたい

果樹科の実習で、お客様がとても喜んでくれている姿を見て、頑張って育てて良かったと実感。お客様の喜ぶ顔を想像すれば頑張れそう!

果樹科 2年
横井 翔太
北見商科高専出身



実家を 和牛農家 にする

今は酪農を営んでいる実家をいつか後継し、いずれは和牛メインにしていけたらと思いつつ勉強しています。

日高畜産科 2年
石田 文汰
北海道鹿追高校出身



六次産業ができる 酪農家になりた!

6次化している牧場はお客様の顔が見えるから楽しそう!自分で搾った生乳で商品を作り、販売まで行う事に興味があります。

農業科 1年
久富木 悠
大阪府立鳳高校出身



八紘学園北海道農業専門学校を知るキーワード

広大な敷地が学びのフィールド

敷地面積 約 **192ha** 東京ドーム
約40個分!
※札幌・日高の総計

札幌市市街地に63ha、日高には129haの巨大な農場があります。敷地面積の総計は東京ドーム40個分に相当。贅沢すぎる環境で農業ととことん向き合うことができます。

キャンパスマップはこちらから



一生の財産になる 出会い

同級生とは同じ寮で暮らしながら、毎日、実習で農作業を共にします。教職員のほとんどが現役の生産者としての一面も持っており、いわば農業者の先輩。“農業”で繋がった絆は、卒業後も続いていく一生の財産です。



農業実務経験豊富な 教員陣

本校の教職員のほとんどが叩き上げの農業経験者。海外での指導経験がある教職員もいます。卒業生が困った時に本校を訪ねてくることも頻繁にあり、教職員が卒業生のもとを訪ね、教育内容が現場でどのように役に立っているか確認することもあります。このような関係性が続くのも本校ならではといえます。



全寮制 だからこそその良さ

本校は全寮制となっています。学生同士の学び合いや助け合いも、寮生活の醍醐味。バーベキューやお餅つきなどの親睦行事もたくさんあります。Wi-Fi完備で、自室で動画を楽しむ学生も多いです。徒歩圏内に地下鉄駅やショッピングモールもあり、便利な立地で充実した休日が過ごせます。

学生寮(八紘寮)の詳細情報はこちら



教科書からは学べないこと、答えは自分で決めること。
そんな経験を通して、生きるチカラ、感じるチカラを農業から学びます。

創立 **93** 年!
着実に深まる歴史と実績

創立者である栗林元二郎は秋田県から開拓団を率いて芽室町に入植した開拓者。「自耕自拓」の精神のもと、全寮制で、夏期の実習と冬期の座学をとおして体系化した教育を行い、国内外に多くの人材を輩出しています。



2年間で
3,060 時間に及ぶ
圧倒的な農業実習時間

本校のカリキュラムは春から秋は毎日実習。実際の農作業からこそ学べる人が多いからです。五感を使って感覚を研ぎ澄まし、命と向き合い育てる喜びを感じ取る。その実体験が、卒業後の現場での基盤となっていきます。



酪農学園大学との
包括連携協定

酪農学園大学とは、主に非常勤講師の派遣を通して連携を図ってきました。今後も更なる学生間の交流を強化し、相互の教育活動および事業などに関する幅広い連携を積極的に行い、農業に貢献できる人材育成を推進していきます。



農業と都市
が共生する環境

札幌農場は大都市札幌の市街地に隣接する地区にあります。直売所では、実習でとれた野菜や果物、花の苗などを販売しており、近隣住民から愛されています。学生も対面販売を経験でき、「農都共生」の場となっています。



徹底した 実践主義

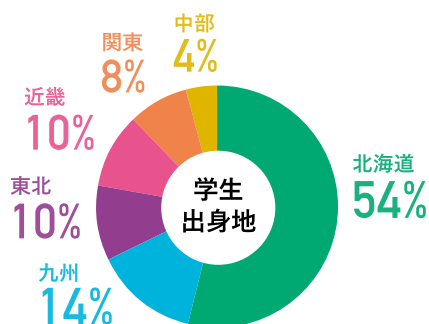
5社以上もの企業と連携協定をむすび、最新の実務の知識などを身につけられるよう教育課程を編成。より実践的な職業教育の水準の維持向上を図っています。

- ・北海道 GIS 技術研究会
測量実習
- ・サツラク農業協同組合
デントコーンの収量調査 他
- ・JA 全農 ET 研究所
家畜人工授精師等の養成
- ・日本ニューホランド株式会社 札幌営業所
トラクター等分解・組立実習
- ・公益財団法人 北海道農業公社
人材育成強化、関係者研修

実習連携企業
5 社以上

全国 から学生が集結

北海道からだけではなく、関東や九州からも農業を学びたい学生が集っています。



可能性を探す! 1年生の学び

1年次は、農業全般を幅広く体験します。

● 班別実習

夏期は農場畜舎管理実習、冬期は講義を中心としたカリキュラムにより、必要な知識と経験を身につけます。実習では少人数の班に分かれ各科を日替わりで実習し、仲間と協力して農業全般の学習を進めます。実習期間中においても農場内での実地で学ぶ演習等、知識の向上を行い、さらに冬期講義で理論的にも理解できるようにします。

● 選択制実習【準専攻】

夏休み以降については希望する科を選択、実習し各専門分野についてより深く学べるようにします。



資格取得

ガス・アーク溶接や車両系建設機械運転技能講習、フォークリフトなど知識と演習が必要な資格を授業内で取得することができます。

演習Ⅰ(現地ゼミナール)

各専門家から「病原菌採種と同定」「牛の体内構造を調査」「土壌断面調査」「大規模施設園芸施設等の見学」「収量調査」などを直接学び理解を深めます。

視察研修

年2回、道内の農業関係などへ視察研修に行きます。企業が持つ最新技術や働く上で必要な知識やスキルを得る契機となります。

1年生 年間スケジュール

入寮準備 入学式	建機講習 測量実習	日高実習体験	演習Ⅰ(現地ゼミナール)	夏休み (2週間)	視察研修(畜産・園芸各1回)	自由選択制実習(準専攻)	農業技術 検定	冬休み (3週間)	キャリア形成 実習	土壌分析 実習	畜産加工 実習	エンジン 分解組立 実習
班別実習(早期実習5月~8月上旬)			インターンシップ期間				講義					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	

1年生に
聞きました!



中沢 海斗 | 農業科1年
北海道帯広農業高校出身

ある日のタイムスケジュール

●乳牛科 早期実習実施期間

4:00	起床
4:30	牛舎実習
6:30	朝食 身支度
8:00	朝礼 実習講義
9:00	牛舎実習
11:30	昼食・休憩 ★早朝作業がある日は休憩時間が長め。 少しお昼寝も可能
14:00	牛舎実習
17:30	夕食
18:00	入浴
18:30	自由時間 ★最近では自主的に牛の勉強
22:00	就寝

Q. 今、夢中なことは?

A. とにかく牛に夢中。時間が許す限り、牛の行動を観察しています。先生から教本をもらって読んだり、牛の名前と顔が一致するよう覚えるようにしています。早起きするのは最初は大変でしたが、実習を重ねるごとに体は慣れてきました。将来、牧場で働く時なんの苦労もなく早起きできると思います。牛以外の趣味はカラオケ!! 休みの日は寮の仲間たちと近くのカラオケによく行きます!



カラオケ大好き!市街地も近いので遊びもたくさんできますよ!



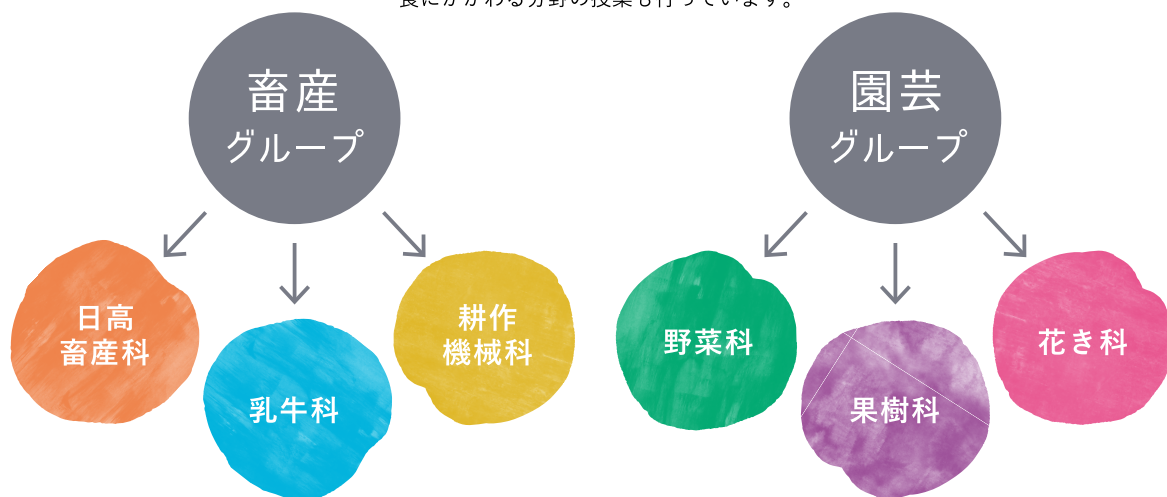
寮の自室で勉強もしています!

実践力を磨く! 2年生の学び

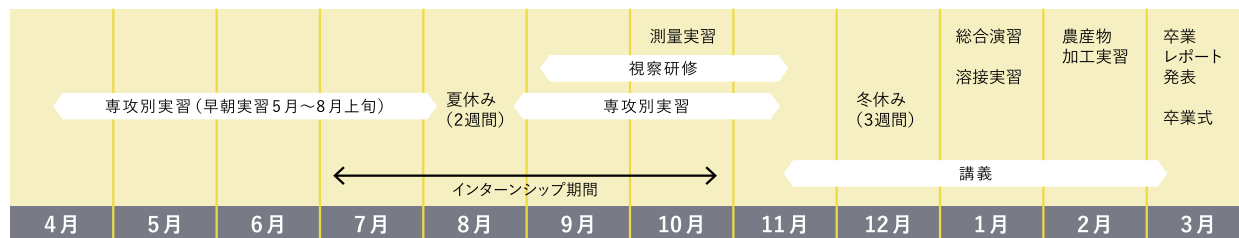
希望に合わせて選択できる2つのグループ、6つの専攻科。

2年次は、2つのグループから
さらに希望する専攻科を1つ選んで集中的に学習!

2022年度より新たな冬期カリキュラムとして、
〈農産物加工／実習〉〈6次産業商品開発／講義〉など
食にかかわる分野の授業も行っています。



2年生 年間スケジュール



2年生に
聞きました!



佐久間 彩南 | 野菜科 2年
千葉県長生高校出身

ある日のタイムスケジュール

●夏期

- 6:00 起床
- 6:30 点呼 ラジオ体操
- 7:00 朝食 身支度
- 8:00 朝礼 実習
- 11:30 昼食・休憩
- 13:00 実習
- 17:00 実習終了
- 18:00 夕食・入浴
- 19:00 自由時間
★YouTubeを見たり、寮の仲間と談話室で過ごしたり
- 22:00 就寝

Q. 将来の目標は?

A. じゃがいもが好きで、作りたいと思い、作るなら北海道だと思い立ち、ここに入学しました。じゃがいもは野菜としてそもそも人気が高い。栄養価も高く、ポテトチップスなどの加工品も地方ごとにあり、今もこれから需要が高い野菜だと確信しています。先日、カルビーポテト株式会社にて内定が決まりました。契約農家さんを周り、品質や収量を向上させるようなお手伝いをしたいと思います。いろいろな農家さんを知るお仕事になるはずです。たくさんの知識を得て、将来は新規就農のサポートなどもできるようになりたいと考えています。



身長より大きな花が育ったので記念撮影をしました。



寮の談話室でのくつろぎタイム♪

「職業実践専門課程校」としての2年生の学び

畜産グループ



どんな飼い方が
牛にとって幸せか。

日高畜産科



日高農場は総面積129haの広大な敷地です。つなぎ牛舎・フリーバーン・フリーストールなど、飼い方の違う4つの牛舎があり、アニマルウェルフェアの考えに沿って、乳牛・和牛の管理を行います。飼い方の違いを感じながら実習に取り組むことができます。近年は本格的な和牛肥育にも取り組んでおり市場でも高い評価を得ています。実習期間は日高寮で過ごすため、都会の喧騒から離れてとことん牛と向き合うことができます。



今日の餌の食べ具合は
いつもと同じか。

乳牛科



本校は50年以上前から牛づくりをしてきた歴史があり、育種改良、高品質生乳生産について高い技術を学ぶことができます。また、共進会を目指した飼養管理を行っており、昨年の全道共進会では1等入賞しました。一頭一頭衛生的に管理しているので、実習を重ねるたびに餌の食べ具合や牛の状態の変化に気付きやすくなってきます。牛を見る目を養うことを大切にしながら、ゲノム解析や判別精液を用いた受精卵移植などの最先端の技術も学ぶことができます。



機械の操作は、
農業の全てに通じる。

耕作機械科



札幌と日高の飼料作物(牛の餌)生産を担当し、機械の整備や修理、管理も行なっています。土地を耕し、種を蒔き、刈り取るまでに必要なトラクターや作業機が各種揃っており、学生が全ての機械作業を実践するのは本校ならではの敷地内は免許がなくても運転できるので安全面の指導をしながら、思う存分、広大な敷地で操作を学ぶことができます。ICT農業を見据え新技術導入も進めおり、外部の企業から学ぶ機会も積極的に設けています。

1年生は入学後、班別実習で全学科を回り、農業実習を幅広く体験します。夏休み以降は準専攻として希望する科の一つ選択のうえ各専門分野について学びます。
2年生は希望する専攻科をさらに深く学習します。自ら学びたいテーマを選択することで、自主性を後押ししています。

専攻別年間スケジュール

4月		一般飼育管理・和牛素牛出荷
5月	デントコーン播種・放牧開始	
6月	1番牧草収穫	
7月	和牛共進会 人工授精講習	
8月	2番牧草収穫	
9月	デントコーン収穫	
10月	放牧終了	
11月		

年間行事：共進会出品（年2回程度）

日高農場は、牛も人も気持ちよく過ごせる場所です！

鹿児島からここに入学し、日高畜産科を選択したのは酪農を営む父親と同じ道だったから。日高は広々としていて、田舎の良さがあります。広大な敷地に放牧された牛を見ただけでもとても気持ちがいいのです。牛が好きな自分にとって、最高の環境で実習ができていると感じています。卒業後は道内での就農を考えています。在学中に学び得たことを活かし、数年後、実家を後継するときには目標とする父を超えられるよう、日々精進したいと思っています。



柿元 勇聖 | 日高畜産科2年
鹿児島鹿屋農業高校出身



日高は人数が少ないのでまるで家族のように過ごしています。



仔牛にミルクを与える時間は癒してしかありません。

専攻別年間スケジュール

4月		一般飼育管理
5月	石狩スプリングショウ	
6月	北海道B&Wショウ	
7月	人工授精師講習会	
8月	道央酪農祭	
9月	北海道ホルスタインナショナルショウ	
10月	デントコーン収穫	
11月		

年間行事：共進会出品（年4回程度）

1年生の頃まだ小さかった牛が成長し、出産する姿に感動！

乳牛科は、共進会に詳しい先生、個体管理に詳しい先生など、それぞれの分野のプロがいます。自分はずっと共進会に興味があったので、強豪校である本校での実習は勉強になることばかりです。現在は、卒業レポートに取り組んでいて、牛の卵巣年齢について調べ、繁殖に関する数値を出してデータにまとめています。牛の繁殖は経営に直結するので今、きちんと勉強したいと思っています。



豊永 琉誠 | 乳牛科2年
熊本開新高校出身



共進会をわかりやすく言えば牛の美人コンテスト。自慢の牛です！



搾乳は毎日の大切な仕事。

専攻別年間スケジュール

4月	トラクター整備・牧草地追肥
5月	畑の整地・デントコーン播種
6月	1番牧草収穫
7月	小麦収穫・麦稈収穫
8月	2番牧草収穫・牧草地更新
9月	小麦播種・デントコーン収穫・車両系建機講習
10月	堆肥散布・作業機整備
11月	

年間行事：溶接実習、エンジン分解講習

機械いじりも乗るのも大好きで耕作機械科を選択

耕作機械科では、古い機械もきちんと整備しながら使いつつ、新しい機械も導入しています。さまざまなものが揃っているので、基礎を学びながら最新のことも勉強できます。今はドローンとトラクターの作業効率について興味があり、自分でも調べながら学んでいます。コロナ禍でもリモート授業ではなく、実際に機械に乗って学べるのが魅力です。先生から直接教えてもらえるありがたさを実感しています。



戸塚 快晴 | 耕作機械科2年
鹿児島鹿屋農業高校出身



トラクターの運転で難易度が高い牽引バックもできるようになりました！



デントコーンの収穫はコンバインとトラックが息を合わせて運転。無事終わると達成感!!

「職業実践専門課程校」としての2年生の学び

園芸グループ



効率良く収穫を
終わるにはどうするか、
仕事の先を見る。

野菜科

ビニールハウス・露地物も合わせて30品目以上の野菜の栽培技術の習得し、販売まで一連の工程を学びます。近隣の園児の体験学習受け入れなど食育も学びます。実際の生産活動が学生の実習であり、直売所での接客経験がお客様に喜ばれる美味しい野菜づくりに繋がります。札幌市街地に隣接するエリアの直売所はファンも多く、都市型農業の実践として、モデルケースを勉強できます。



採れたて果樹の
あまりの美味しさに
感動する学生が続出!

果樹科

りんご、梨、ブルーベリー、サクランボ、ブルーベリーなど約2,100本を植栽し、苗木の栽培管理など、果樹の生産技術を実習で学びます。採れたての果樹は直売所で販売し、狩りものの体験を通じて消費者と接点を持つ機会もあります。本校は、北海道で果樹を学べる唯一の専門学校です。寒暖差ある気候は果樹栽培に適しており、牛を飼っているので肥料は自前。極上の果物をつくる喜びを感じながら実習することができます。



小さな種から、
花を咲かせる喜び。

花き科

草花・切花・鉢植えなど、基本的な花の管理を学びます。播種、雑草抜き、水やり、液肥など、一連の作業を実習で行います。また、やってみたい花があれば一緒に生産計画を立て、種を取り寄せて育てることもあります。春の花苗直売や秋の鉢花イベントなどで接客も経験します。北海道フィールドトライアルでは園芸関連団体と協力して様々な品種の花を一般公開し、花の管理を手伝います。園芸関連企業との接点を持つ機会も大切にしています。

1年生は入学後、班別実習で全学科を回り、農業実習を幅広く体験します。夏休み以降は準専攻として希望する科を一つ選択のうえ各専門分野について学びます。2年生は希望する専攻科をさらに深く学習します。自ら学びたいテーマを選択することで、自主性を後押ししています。

専攻別年間スケジュール

4月	播種・育苗・定植	育苗	農場管理	
5月	↓ アスパラ収穫	植付け		
6月	イチゴ・トマト・キュウリ収穫	キャベツ類定植・収穫		播種
7月	↓ ニンニク収穫	↓		↓
8月	イチゴ定植	スイートコーン・エダマメ収穫		
9月	馬鈴薯・タマネギ・ゴボウ・ニンジン収穫			
10月		ダイコン・キャベツ収穫		
11月				

年間行事：野菜校内販売、市場視察研修

机上で学ぶより動くのが好き！
想像以上の経験ができています

普通高校卒業で農業の知識ゼロからの入学でしたが、1年生で色々な学科を回り、一番楽しかった野菜科を選択しました。自分は野菜が好きで、食べる喜びがありますし、その分育てる喜びも感じます。種まきから販売まで、実際の農家と同じ動きでやるので、想像以上の経験ができています。今は、手間がかかるとされているメロン栽培の実際の労働力と販売金額の対比について調べています。集計はこれからですが、今年収穫したメロンは全部売り切ったので、収益に繋がっていきそうな予感がしています。



早矢仕 龍司 | 野菜科2年
札幌英藍高校卒業



大きい人参が収穫できると嬉しいと思っていましたが、「大きい＝売れる」わけではありません。一つ一つの作業に学びがあります。



収穫に適した「赤」はどの程度か、毎日実習するからこそ目で覚えるようになってきます。

専攻別年間スケジュール

4月		耕運・圃場整備
5月	リンゴ・ブルーベリー等の定植・摘花	
6月	リンゴ・ナシ等の摘果	
7月	摘果・サクランボ収穫	
8月	プラム・ブルーベリー収穫	
9月	リンゴ・ブルーベリー等収穫選別・販売実習	
10月	リンゴ・ナシ等選別・販売実習	
11月	越冬リンゴ収穫	

年間行事：果実校内販売、果樹組合への研修

贅沢な環境で夢に向かって進む
実感をえています！

まず、この広さで果樹について学べるのはとても贅沢な環境だと感じています。栽培管理は大変なところもありますが、販売までやれると、成果を感じられて楽しさも嬉しさもひとしおです。また、果樹科で学びながら、校内で溶接やフォークリフト、大特や牽引などの資格取得ができたこともよかったと感じています。将来の夢は経験を積んでから新規就農をすること。地域おこしや観光と農業を結ぶ観光果樹園のようなところに興味があります。



福島 央士 | 果樹科2年
東京大学教育大学附属
中等教育学校出身



肥料や摘果で収量にどの程度の違いがあるか、調べています。



収穫の相棒は昔ながらの赤いトラクター！

専攻別年間スケジュール

4月	花苗販売(直売所)	増殖	各種栽培管理・維持管理
5月		↓	
6月	↓	↓	
7月	北海道フィールドトライアル開催 ※道内外の園芸関連団体などと協力して行うイベント		
8月			
9月	増殖(来春販売用)・播種		
10月	鉢花イベント直売会(外部)		
11月		↓	

年間行事：花イベント参加(校外)

花は、咲いた時と売れた時、
2回嬉しい瞬間がある

花の種はゴマ粒のように小さい。種まきから水管理など自分が一から育て、花が咲くと本当に感動します。直売所で苗の販売の際は、お客様にわかりやすく説明するにはどうすればよいか、自分なりに勉強もしました。喜んで買ってもらえるのも嬉しい瞬間です。ヘリクリサムという花に魅了され、育ててみたいと先生に相談したところ、敷地内に1,000本も植えさせてもらえました。収穫後に花から精油が取れないか、これから実験する予定です。やりたいことを実現するために寄り添ってくれる先生に感謝です。



加藤 佑也 | 花き科2年
北海道中標津農業高校出身



一年生の頃から育てたいと興味が強かったヘリクリサム。たくさん花が咲きました！



花が喜ぶ水の量はどのくらいか、日々の実習からこそ、感覚が研ぎ澄まされます。

新しい技術への取り組み

スマート農業にも対応できる人材育成を目指します。

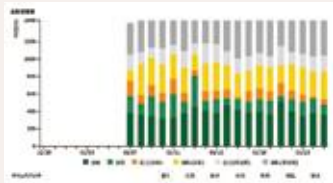
乳牛科

日高畜産科

U-motion® (ユーモーション) デザミス株式会社

センサーで牛の行動記録を蓄積！
合理的な牧場経営に期待される新技術

採食・飲水・反芻・動態・横臥・起立などの牛の行動を24時間リアルタイムで把握できる新しいシステム。蓄積されたデータを分析し、発情、分娩、異常、疾病につながる情報をタブレットなどの端末で知ることができます。人の目による注意深い観察は基本ですが、ITを使った合理的で多角的な牛とのコミュニケーションを目指し、実習でも取り入れています。



データによる牛の行動記録



野菜科

無線通信技術で操作する電磁弁

農家が知恵と勤でやって来た灌水や施肥をデータ化！
タイマーによる自動制御で効率的な水管理を実現

タブレットなどの端末から無線通信技術によりタイマー入力し、自動灌水。例えば、少量多灌水(少ない量を回数を多く与える方法)は、野菜の品質を上げますが、その都度バルブを開閉しなければならず手間がかかるものでした。導入後は、手間はかからず収量も品質もアップ。農家が経験と勤でやっていた灌水がデータ化され、誰でもできるようになるメリットもあります。



耕作機械科

自動操舵

セットしたラインを自動で走行！
熟練したオペレーターに頼らず作業が可能に

GPSでトラクターの現在位置をモニター画面に表示し、作業に応じた走行経路をガイド。ハンドルについてモニターと連動しており、ハンズフリー走行が可能です。不慣れなオペレーターでも正確な作業ができることがメリット。これまで教職員しか行えていなかったデントコーンの播種作業など、今後は実習で学生にもチャレンジしてもらう予定です。学べる作業の幅が広がります。



全学科

農業用ドローン

効率的な農薬散布と
画像解析による生育診断

人手不足解消や作業効率向上の面から、農業におけるドローン導入のメリットは大きいとされています。本校では、農薬散布用と上空からの撮影・画像解析用のドローンを2台所有し実習に取り入れています。有資格者の教職員による操作練習の他、日本ニューホランド社の協力のもと、ドローンで撮影した作物の画像解析による生育診断の講義も行っています。



取得可能な資格

専門的知識も兼ね備えた農業のプロフェッショナルを育成します。

学内(授業)で取得可能な資格

資格	解説	取得推奨学科					
		日高畜産科	乳牛科	耕作機械科	野菜科	果樹科	花き科
家畜人工授精師	家畜(特に牛)の人工授精を行います。 農業共済組合または農協などで活躍するほか独立開業も可能です。	●	●	●			
車両系建設機械技能講習	ホイローダ・ブルドーザなど運転操作ができます。	●	●	●	●	●	●
フォークリフト運転技能講習	フォークリフトの運転操作ができます。 生産物、飼料等の運搬には必須です。			●	●	●	●
小型移動式クレーン	つり上げ荷重5トン未満の移動式クレーンを運転できます。 農場での生産物、飼料の積み下ろしなどで必要になります。	●	●	●	●	●	●
玉掛技能講習	制限荷重1t以上の揚貨装置及びつり上げ荷重1t以上のクレーン、 移動式クレーンもしくはデリックの玉掛け業務に従事する場合に、 労働安全衛生法に基いた技能講習を取得します。	●	●	●	●	●	●
ガス・アーク溶接技術者	可燃性のガスや酸素などを用いて金属の溶接、切断、加熱加工などを行うことができます。	●	●	●	●	●	●
日本農業技術検定 1級・2級・3級	農作物や家畜の栽培・飼育管理についての 技術レベルを測ることができます。	●	●	●	●	●	●



家畜人工授精師



玉掛技能講習



車両系建設機械技能講習



日本農業技術検定

校外で取得可能な資格

※本校の規定により申請書を提出すると、受講料金の一部助成を受けられるようサポートしております。

資格	解説	取得推奨学科					
		日高畜産科	乳牛科	耕作機械科	野菜科	果樹科	花き科
毒物劇物取扱者	毒物及び劇物取締法(昭和25年法律第303号)の定めに基づき、 毒物や劇物の製造・販売などを行う事業所で それらによる保健衛生上の危害の防止に当たる者をいう。 農業の管理及び、使用方法では、この資格の一部である 『農業用品目』が必要になることもあります。	●	●	●	●	●	●
2級認定牛胴蹄師	初歩的な胴蹄知識と技術を習得し、牛個体の胴蹄ができるようになります。 (道具の貸し出しは学校で準備できますが、それ以外は自己負担となります)	●	●				
食生活アドバイザー	食に関連する幅広い知識を有し、日々の健康管理や食生活全般の 助言・提案をする食のスペシャリストです。 農業はもちろん、食に関する仕事で活躍することが多いです。	●	●	●	●	●	●
食育インストラクター 1級・2級・3級・4級・プライマリー	"食育"を基礎から学び、日々の生活に活かし、 広く推進・社会で活躍できる"食育"の指導者の証となる資格。 自分に合った方法で実践に役立つ真の"食育"を学びます。 農業はもちろん、食に関する仕事で活躍することが多いです。	●	●	●	●	●	●
家畜商	家畜の品種及び特徴、疾病などの知識と取引に関する法規を身に付け、 売買業務や選定などの仕事を担当します。	●	●				
土壌医検定 (1級・2級・3級)	「土づくりの専門家」資格。土壌診断や施肥改善、作物育成改善など、 作物の土づくりに関する知識量や経験値を測ります。 後援：農林水産省 運営：一般財団法人日本土壌協会	●	●	●	●	●	●
普通自動車免許 大型特殊免許	寮から歩いて10~15分位の場所に自動車教習所があります。 農業では免許取得が必須条件な場所もありますので、 在学中に大型特殊免許含め授業が終わった後に通いに行く学生もいます。	●	●	●	●	●	●

※普通自動車免許・大型特殊免許については助成サポートの対象外です。

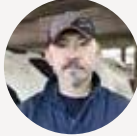
就職に強い北海道農業専門学校！

企業から高い評価を得ています！

有限会社 久津間装蹄所

北海道農業専門学校の学生は
削蹄師への理解があるという点で貴重です。

代表取締役 | 指導級牛削蹄師
久津間 正登



卒業生の鳥山くんは諦めない姿勢が素晴らしい社員です。毎日前向きに取り組んでいて会社にとって頼もしい存在です。大きな牛を相手にする削蹄は、初めて見る人にとっては構えるものがあると思います。北海道農業専門学校の学生は日々の実習で牛に慣れているのはとてもいいことだと感じています。北海道農業専門学校の学生であれば、興味を持った人の見学や練習はいつでも受け入れられますので、うちの会社を是非利用してください。

全国レベルの
技術を間近で見ながら、
自分のスキルを
磨けるのが日々の励み！

鳥山 朋也
2級認定牛削蹄師
2018年 日高畜産科卒業



1年生の頃、削蹄師が削蹄した牛の変化があまりにも劇的で感動しました。足が痛そうだった牛がみるみる良くなるのです。これは自分もやってみたくて入社を決めました。当社は全国牛削蹄競技大会優勝の実績があり、農林水産大臣賞の受賞など高い技術を持った先輩がいます。当社の社名を出すと技術が高くて当然という目で見られます。それに恥じないよう、知識も技術ももっと向上させたいと思っています。



【用語解説】削蹄…牛の蹄(ひづめ)を切り、形を整えること。牛の大きな体を支える蹄が伸びすぎるとケガや病気の元となるため、健康維持のためには定期的なケアが欠かせません。畜産の仕事の中でも重要な部分であり、専門的な技術を持つ削蹄師の需要は高いと言えます。

雪印種苗株式会社

農業への熱量と全寮制でのカリキュラムが
魅力的な学校です。

人事総務部 | 人事課 | 主任
向井 卓



卒業生の田代さんには、会社を代表してお客様の施設に行ってもらっています。コミュニケーション力も高く、お客様との折衝もやってくれるので、非常にありがたい存在です。当社の事業は、環境緑化分野の他、酪農畜産分野や畑作園芸分野など、多岐にわたります。採用は、何事も前向きに挑戦できる人材を求めており、その根底となるのは、農業が大好きな気持ちなのではないかと思っています。北海道農業専門学校は本当に好きで農業を選んだ人が多い印象です。全寮制で朝から農作業に即した生活を送っているというのは、それだけ好きだという事。農業が好きな状態のままで卒業していただき、当社を選んでいただければ嬉しいです。

日々の実習や
直売所での接客…
学校での経験が
糧になっています！

田代 萌華
環境緑化部 緑化事業課
2016年 花き科卒業



サッポロファクトリー施設内を彩る植物の維持管理業務をしています。アトリウムの花壇や外壁のツタなど、見覚えのある方がいたら嬉しいです。お客様が「綺麗だね」と写真を撮っていたり、花に興味があるお客様から質問されたりするのが日々の喜びです。実習メインの学校生活でしたが、そのおかげで、一日中外で作業がある日でも全く苦になりません(笑)。また、直売所での接客で色々な人とコミュニケーションをとったこともいい経験になっているように感じています。



有限会社デーリィサポート

当社のオペレーター7人のうち、
2人が北海道農業専門学校の卒業生

マネージャー
庄司 栄作



採用活動で期待するのは即戦力(あればもちろんいいですが)というよりも、農業が好きかどうか。北海道農業専門学校の学生さんにはそういう方が多いと感じています。村上さんの作業を見ていると本当にこの仕事が好きで、技術を覚えることでさらに仕事の楽しさが増していっているように見えます。未来のリーダーとして活躍してくれるのではないかと大きく期待しています。

農業機械に乗るのが
好きなので
コントラクターに就職

村上 大悟
オペレーター
2018年 耕作機械科卒業



当社は牛の飼料用作物や、芋・ビート・小麦などの整地、播種、堆肥、収穫に至るまで畑作り全般をやっています。農家によってやり方が違ったりするので、まだまだ勉強の必要はありますが、学校での学びが役に立っていることはたくさんあります。実習中心で基礎を学んだので、機械が故障した時や誰かの代わりに急遽現場に入ることになった時など、割と対応できている気がします。働いていると様々な場面で北海道農業専門学校の卒業生の話を聞きます。総じて評価が高く、その分期待値も高い。自分も負けぬように頑張りたいと思います。



【用語解説】コントラクター…農家からの依頼を受けて農作業を請け負う組織のこと

就職・進学(編入)・海外研修

就職率を上げ、離職率を抑えるための支援や取り組みを行っています。



農業系法人

52%



その他法人

29%



農業後継者

13%

実習や講義だけでなく、
会社や牧場での業務経験「インターンシップ」や
本校の行事「農業のしごと相談会」によって、
進路のミスマッチを最小限にとどめています。



酪農ヘルパー

3%



進学

3%

全国各地への就職・進学

卒業生の進路実績 ※過去3年間(一部抜粋)

【農業系法人/畜産】

株式会社野澤組(千歳市)
有限会社トミーランド(阿寒郡鶴居村)
株式会社トップファーム(佐呂間町)
有限会社デーリィサポート(帯広市)
有限責任事業組合 帯広畜産センター(帯広市)
株式会社関谷牧場(新得町)
有限会社Mの国牧場(宮崎県)
中川牧場(根室市)
株式会社木谷牧場(千歳市)
吉田牧場(上士幌町)
株式会社トップファーム(佐呂間町)
株式会社奥秋牧場(鹿追町)
今村牧場(更別村)
株式会社エステリアデリーサービス(広尾町)

【酪農ヘルパー】

有限会社鹿追デリーサービスカンパニー(鹿追町)
十勝酪農ヘルパー組合連絡協議会(上士幌町)
阿寒酪農ヘルパー利用組合(阿寒町)

【農業後継者/畜産】

帰省就農/余市町、熊本県、土幌町、鹿追町(2)、岩手県、熊本県

【農業系法人/園芸】

農事組合法人 柏台生産組合(美瑛町)
株式会社グリーンワールド(札幌市)
株式会社産直センター(むかわ町)
ニトリ観光果樹園(旧山本観光果樹園)(余市町)
株式会社サンガーデン(恵庭市)
夢想農園(土幌町)
公益財団法人 北海道農業公社(大樹町)
株式会社モス・サンファームむかわ(むかわ町)
株式会社グリーンオーシャン(東京都)
株式会社北富青果(新得町)
白馬農場株式会社(長野県白馬村)
伊達農業塾 風のがっこう(伊達市)
北王農林株式会社(幕別町)
株式会社NAKAGIN平岡農園(札幌市)
湯浅ファーム(倶知安町)
深川市地域おこし協力隊(深川市)

【その他法人】

インタートラクターサービス株式会社(帯広市)
日本ニューホランド株式会社(札幌市)
株式会社光農産業(浦幌町)
有限会社菅原物流(山形県)
カルビーポテト株式会社(帯広市)
株式会社GIS北海道(札幌市)
株式会社夢真(札幌市)
梨湖フーズ株式会社(白老町)
株式会社ダイブ(斜里町)
北海道社警高等学校(杜町)
学校法人八紘学園(札幌市・日高町)

【進学】

酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類
北海道エコ・動物自然専門学校

【その他】

自営業(キッチンカーでの販売)(大阪府)

海外

海外研修など

海外研修や青年海外協力隊でさらなる経験!

日本での就農活動にとどまらず、海外でより高い技術を学ぶ卒業生や発展途上国でのボランティア活動などで力を発揮する卒業生もあり、農業の海外研修に詳しい職員や企業と連携して研修までのサポートをしています。

過去の海外研修

キルギス、ホンジュラス、カナダ(アルバータ)、ブラジル、
アメリカ(カリフォルニア州・ハワイ・オレゴン州)、グアテマラ、ネパール

3年次編入

大学への編入

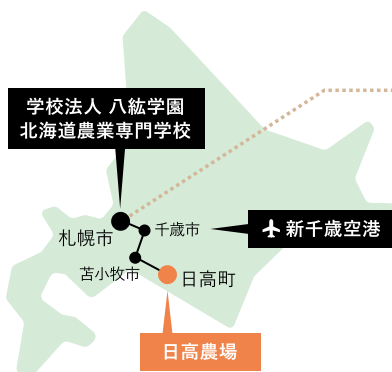
酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類に合格!



2019年 乳牛科卒業 千葉 晴登

講義や現地ゼミナールを通じてより、知識の向上を目指し、大学へ編入しました。将来は後継者として酪農を営みますが、大学卒業後はカナダの大規模農場でも経験を積みたいです。

ACCESS



札幌校舎
までの
アクセス

新千歳空港	JR、地下鉄利用	JR札幌駅・地下鉄東豊線さっぽろ駅	地下鉄東豊線福住駅	徒歩 5分	札幌校舎
	空港連絡バス利用（中央バス・北都交通）	札幌都心行き / 所要時間 約50分	福住バスターミナル		
	車利用	国道36号線 / 所要時間 約50分			

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス

2023年

第1回 第2回 第3回

6/24(土) 7/25(火) 8/26(土)

※時間未定

宿泊・日帰り体験実習

随時受付しています。 ※土日祝は要相談

2023年

5/8月 ~ 10/23月

学校法人 八紘学園 北海道農業専門学校

〒062-0052 北海道札幌市豊平区月寒東2条14丁目1番34号

TEL: 011-851-8236 (代) FAX: 011-851-8269

E-mail: hakkou@hakkougakuen.ac.jp

https://www.hakkougakuen.ac.jp

日高農場

〒059-2122 北海道沙流郡日高町緑町44番2号

TEL・FAX : 01456-2-5280

公式 website

